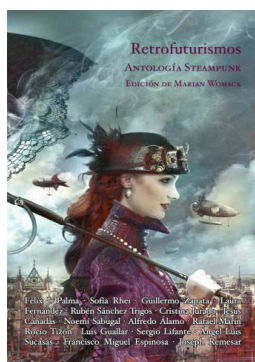


IGNOTUS 2015

今年のイスパコンは、35年ぶりというグラナダでの開催。イスパコン自体は今回が33回目なのだが、毎年開催されていたわけではないので、こういう計算になる。前回のグラナダは1980年の第7回大会。今年の大会名称はGRXCON。開催期間は去年より少し早まって、10月30日から11月1日まで。長編部門を受賞したのは「時の地図」「宙の地図」の続編、《ビクトリア朝三部作》の完結編。「短編集」「オーディオビジュアル」「雑誌」「ウェブサイト」の各部門は前年と同じところが今年も受賞した。



「混沌の地図」(長編部門) 「懐古未来主義」(イラスト部門)

◆国内長篇

「混沌の地図」 フェリックス・J・パルマ
"El mapa del caos" Félix J. Palma

◆国内中篇

「時間監視員」 ハビエル・ネグレテ
短編集「依然として明日」収録
"Los centinelas del tiempo" Javier Negrete

en la antología "Mañana todavía"

◆国内短篇

「赤い家」 一短編集「夢想家たち」収録
ニエバス・デルガード
"Casas rojas" Nieves Delgado

en la antología "Alucinadas"

◆短篇集

「テラ・ノバ」 Vol.3
マリアノ・ビジャレアル &
ルイス・ペスタリーニ
"Terra Nova" Vol.3
Mariano Villarreal y Luis Pestarini



「テラ・ノバ」 No.3

◆雑誌

「サイファイワールド」 "Sciworld"
(<http://www.scifiworld.es>)



◆イラストレーション

「懐古未来主義」表紙 アレハンドロ・コルッチ画
Portada de "Retrofuturismos"
ilustrado por Alejandro Colucci

◆オーディオビジュアル

「ヒューゴ賞メッタ斬り」(ポッドキャスト)
(首切役人 (verdugo) に Hugo をかけてある造語)
ミケル・コドニー、エリアス・コンバロ、セップ・マリア・オリオル、
ペドロ・ロマン
"Los Verdugos" Miquel Codony, Elías Combarro,
Josep María Oriol y Pedro Román

◆アーティクル

「読んでおくべきSF作家20人」 エリアス・コンバーロ
"20 autores de relatos de ciencia ficción que deberías
estar leyendo" Elías F. Combarro
(Web: Sense of Wonder)
[http://sentidodelamaravilla.blogspot.com.es/2014/01/20-
autores-de-relatos-de-ciencia.html](http://sentidodelamaravilla.blogspot.com.es/2014/01/20-autores-de-relatos-de-ciencia.html)

◆ウェブサイト

「第3ファウンデーション」
La tercera fundación (www.tercerafundacion.net)

◆外国長篇

「火星の人」 アンディ・ウィアー
"El marciano" (原題 "The Martian")
Andy Weir



◆外国短編

「ギャンブラー」
パオロ・バチガルピ 短編集「テラ・ノバ」 Vol.3 収録
"El jugador" 原題 "The Gambler" Paolo Bacigalupi

コミック (Tebeo)、詩 (Obra poética) の部門は、今年も「該当なし」となった。